



精密機器の長距離輸送を
手掛けるすぎお産業（杉尾
敏正社長、神戸市西区）
は、顧客の幅広いニーズに
度調節機能を備える10トンの
低床ウィング車を導入。
ドライバーの採用
も積極的に進め、持続
可能な輸送体制の構築
を図っている。

創業から40年間、精
密機器の輸送に特化し
た運送企業として事業
を展開。特に長距離輸
送を強みとし、北は北

精密機器輸送に特化
した車両を多数そろ
える

すぎお産業

精密機器輸送に特化

ベテランの技術継承

海道、南は沖縄まで日本全
国への配送を手掛けてい
る。

高村伸一取締役は「精密
機器の輸送は梱包一つとっ
てもノウハウが必要で、免
許があるからといって誰で
もできる仕事ではない。専
門的な車両はもちろん、長
年精密機器の輸送に携わっ
てきたドライバーが多数在
籍しているのが当社の強み
だ」と話す。

半導体関連や医療用機
器、サーバーといった高価
な機械を中心に扱う。業
務上、梱包には特に気を
使っており、「すぎお産業

に頼めば梱包をきちんとし
てくれる」と言われるのが
自慢だという。

品質を支えるのは、40年
の歴史で積み上げてきた専



際には荷物の状態まで必ず
チェックし、荷物事故を起
こさない・起きづらい環境
づくりを徹底している。

今後について、高村氏は
「ドライバーは『自分たち
は特別な荷物を運んでい
る』という意識を持って仕
事をしてくれており、感謝
している。今後も輸送力と
品質を維持するには、そう
いったプロ意識を持つドラ
イバーにどれだけ還元でき
るかだと考えている。顧客
満足度を高めるのはもちろ
ん、従業員にとっても働き
やすい職場をつくっていき
たい」と述べる。（蓮尾輝）